

スリップフォームペーパー対応型
トンネル専用側溝

NETIS登録番号：HR-130015-A

〒951-8133 新潟市中央区川岸町3-17-22

TEL 025-233-4131 FAX 025-233-4152

URL <https://www.advance-kk.co.jp/>

[拠点]新潟(営) (TEL.0250-22-1706) 羽越(出) (TEL.0254-64-1455) 長岡(営)
(TEL.0258-24-1361) 上越(営) (TEL.025-530-2354) 佐渡(営) (TEL.0259-66-3181)
富山(営) (TEL.0766-61-2372) 金沢(営) (TEL.076-241-5448) 長野(営) (TEL.02
6-252-6021) 伊那(営) (TEL.0265-71-5101)



製品写真



施工例

概要

「トンネル専用側溝」は、トンネル内の路面排水工用の側溝本体と境界ブロックを一体化させたことで、個別に施工する従来工法に比べ工程の短縮と経済性の向上を実現。スリップフォームペーパーのクローラーが積載することが前提の強固な構造でありながら、境界ブロック一体のスリムデザインであることを最大の特長としている。

また、水路部への土砂流入を最小限に食い止める「オリジナルリッド（鋼製蓋）」の採用など、施工性能と維持管理の手間軽減にも注力された製品である。

- ・ NETIS 登録 (HR-130015-A)
- ・ Made in 新潟登録 (25D2004)

特長

1. 境界ブロック（スリム）一体型

施工時の境界ブロック倒れによる事故を回避すると同時に、工程の短縮および直接工事費を圧縮。また背面のスリム化により、各種埋設物のスペース確保が可能となる。

2. オリジナルリッド（鋼製蓋）

目詰りしにくいパンチ穴形状により、側溝内への土砂流入量が格子タイプの1/5程度となり、維持管理の手間を軽減。安全対策としてリッド面に跳ね上げ防止用の爪が設けられているほか、リッド同士が全てボルト連結できる。

3. 舗装構成に準じた t = 300底板

肉厚な底板で、重機走行に耐える強度・剛性・耐衝撃性を実現。さらに部材厚をコンクリート舗装構成と同じ厚さとしており、重機走行を可能とした張り出した部分は、積算時に舗装コンクリート工から控除することができる。

4. オリジナル専用柵で機能性と施工性能を両立

泥溜め柵の底板と側溝の基礎地盤高さを統一したことで、柵部施工における段差調整の不合理的を解消。現場インバートコンクリートが不要の底板付きで、さらに「泥溜め柵」と「排水柵」上部のデザインは統一されている。

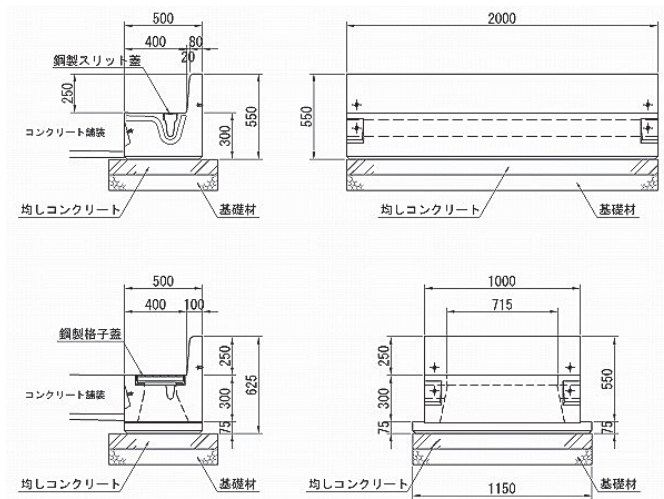
性能試験

トンネル専用側溝はスリップフォームペーパーの機械重量を想定した外圧試験により性能確認を行い、高い剛性を有することを確認している。
(スリップフォームペーパー機械重量：440.0kN、クローラーサイズ：B30cm×L100cm)



試験状況

標準構造



吊り金具セット→製品配置



製品据付完了